

日本教育メディア学会
学 会 通 信 第 26 号

学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jaems/>
2002年7月30日発行

事務局
〒184-8501
東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学教育学研究室内
電話:042-329-7344 または 7694
E-mail:shijaems@u-gakugei.ac.jp

日本教育メディア学会第9回大会通信

大会準備委員会事務局長 赤堀正宜（桐蔭横浜大学）

日本教育メディア学会において第9回大会を10月13日（日）・14日（月）の2日間、桐蔭横浜大学で開催することとなり、鶴川学長がご挨拶を申しあげました。その後研究発表を募集したところ早速多数の応募があり、会場校の担当者として喜ばしくもまた感謝しています。研究発表プログラムを作成しましたのでお届けします。十分の発表と討議を行っていただくために、研究発表時間を1テーマ30分としました。また各会場に座長を設けましたが、はなはだ勝手ながら座長を指名させていただきました。指名された方に対して改めてお願いする予定ですが、ご了承下さいますようお願い申し上げます。以下事務的な連絡をいたします。

・ 発表論文集の原稿執筆のお願い

研究発表を申し込まれた方はレジメ原稿をお書きください。執筆要領および形式は同封した資料をご覧くださいと思います。いずれもA4版です。

1. 課題研究 4枚または2枚
2. 自由研究、ポスターセッション 2枚
3. シンポジウム 4枚または2枚
4. 締め切り 8月31日（厳守）

。参加申し込み票をお送りください。

参加者の概要を知り準備を進めたいと考えています。同時に送金してくだされば大変助かります。大会当日は受付が混雑する恐れがあります。

。交通のご案内

当日は休日でバスの便が少ないことが予想されます。ご注意ください。

小田急線柿生駅から小田急、東急バスで桐蔭学園行き、または市ヶ尾行きで桐蔭学園前下車
田園都市線市ヶ尾駅から柿生行きで桐蔭学園前または青葉台駅から桐蔭学園行きにご乗車
ください。

。宿泊の申し込みはお早めに

学会通信25号に宿泊の案内が記載されています。お早めをお願いします。

。プログラムの作成には万全を期したつもりですが万が一発表テーマ、発表者に漏れがあった場合、また所属、氏名に間違いがある場合には至急準備事務局までお知らせください。

第9回日本教育メディア学会年次大会プログラムの概要

第1日 10月13日 午前 自由研究発表

教材開発 座長 鈴木克明 関根詮明 J403教室

- 10:00 3次元コンピュータグラフィックスによるアーカイブ教材の開発
関根詮明(桐蔭横浜大学) 佐々木一知(桐蔭横浜大学)
- 10:30 企業家精神涵養教材 中学校用パッケージ教材の開発
伊藤宏昭(文京区立茗台中学校) 森崎 弘(電気通信大学)
長島光男(毎日 EVR システム)
相沢邦明(町田市立南大谷中学校長)
- 11:00 NHK高校講座用Webサイトの試作と評価
鈴木克明(岩手県立大学) 弓場重貴、猪見達弘(NHK 学園)
- 11:30 博学連携をすすめるスーツケース教材の試作
小笠原喜康(日本大学)

分析研究 座長 佐々木輝美 浦野 弘 J402教室

- 10:00 学生の映像コミュニケーション問題に関する意識
- 課題発表と論文集をつうじて -
伊藤敏朗(東京情報大学)
- 10:30 性的メディア接触と青少年の性意識
佐々木輝美(国際基督教大学)
- 11:00 テレビの中の暴力表現の変化
村野井均(福井大学) 笠松寿史(福井大学)
- 11:30 映像教材の構造に着目した分析的視聴方法の研究開発(その2)
- 物語教材のシーン分割とキーショット抽出にもとづく番組構造の
分析的視聴
浦野 弘(秋田大学) 南部昌敏(上越教育大学)

実践研究(A) 座長 黒上晴夫 岡部昌樹 J407教室

- 10:00 メディアミックスによる保育活動での新たな発見
堀田博史(園田学園女子大学)
- 10:30 地上デジタル波放送による学校間交流学習の試み
黒上晴夫(関西大学)
- 11:00 大学における広域・遠隔教育テレビ番組の制作活動の検討 2
「エル・ネット」むけ「国際理解教育」の番組制作の事例から一
浅井和行(京都教育大学) 大隈紀和(京都教育大学)
- 11:30 ASP教材の導入による学習環境の改善
岡部昌樹(金沢星稜大学)

実践研究(B) 座長 木原俊行 三宅正太郎 J404教室

- 10:00 高等学校検定済教科書「情報A」で取り扱われる「情報モラル」の
内容に関する研究
丸尾陽二(東京都立第五商業高等学校)
- 10:30 メディアリテラシー育成に関する実証的研究(1)

- 番組制作体験と批判的視聴との関係を中心に -
三宅正太郎(大分県立芸術文化短期大学)

11:00 コンピュータに対する態度・イメージに与える情報教育実践の影響
- 絵画投影法・メタファ法による質問紙調査の学校間比較の結果から -
木原俊行(大阪市立大学大学院)
生田孝至(新潟大学)

第1日 10月13日 午後 課題研究発表 12:50 - 14:50
課題研究 教育メディアの選択と可能性 J407教室

コーディネーター 市川 昌(江戸川大学)

バーチャル・リアリティと映像教育

大西 誠(愛知淑徳大学)

映像メディアの選択と意味作用

映画教育におけるパロールからエクリチュールへの軌跡

市川 昌(江戸川大学)

子どもにとってのメディアの可能性

- アメリカ同時多発テロ対応にみる放送とインターネットの役割

小平さち子(NHK 放送文化研究所)

メディア特性と効果

宇佐美昇三(駒沢女子大学)

課題研究 基礎学力と教育メディア J402教室

コーディネーター 堀江固功(江戸川大学)

フランス語教育におけるドラマ制作活動の効果

井上雅子(江戸川大学) 中村真理(江戸川大学) 竹ヶ原奏子(江戸川大学)

学校教師が「TV学校放送」に期待した効果 - 放送教育の論文の分析を通して -

堀江固功(江戸川大学) 吉田好幸(江戸川大学)

「ため込む学力」から「つながる学力」へ - インターネットを利用した国際理解 -

久保田賢一(関西大学)

NHK 小学校理科番組の形成とその思想

佐野博彦(茨城大学)

シンポジウム 10月13日(日) 15:00 17:20メモリアルアカデミウム

テーマ 「電子情報技術による遠隔大学教育の将来」

基調講演 鶴川 昇 (桐蔭横浜大学長)

登壇者 坂元 昂 (メディア教育開発センター所長)

水越 敏行(関西大学)

涌井 史郎(桐蔭横浜大学先端医用工学センター長)

司 会 赤堀 正宜(桐蔭横浜大学)

第2日 10月14日 午前 自由研究発表

情報教育実践(A) 座長 松野成孝 栗田るみ子 J402教室

- 9:30 中学校及び高等学校の情報教育の関連に関する実証的研究(1)
中学校「技術・家庭」と高等学校教科「情報」の関連
小池広之・長友幸子(東京学芸大学大学院) 篠原文陽児(東京学芸大学)
- 10:00 中学校及び高等学校の情報教育の関連に関する実証的研究(2)
「情報の科学的理解」へのアプローチ
長友幸子・小池広之(東京学芸大学大学院) 篠原文陽児(東京学芸大学)
- 10:30 情報教育に関する調査 子ども、親、教師の意識調査をとおして一
松野成孝(松戸市立高木小学校) 篠原文陽児(東京学芸大学)
- 11:00 技と知を育てる情報処理教育
栗田るみ子(東洋大学) 篠原文陽児(東京学芸大学)
- 11:30 総合的な学習における情報教育の実践的研究
総合の時間における課題選択と情報収集の実際
宮武英憲(藤沢市立湘洋中学校) 篠原文陽児(東京学芸大学)

情報教育実践(B) 座長 瀬川良明 若松 茂 J407教室

- 9:30 大学情報科目におけるセルフラーニングシステムの導入と効果
松田岳士(青山学院大学博士課程)
- 10:00 メディアを介した情報表現能力の開発
瀬川良明(北海道教育大学)
- 10:30 放送番組、WEB、映像クリップを組み合わせた理科学習のデザイン開発
竹内慎一(NHK教育番組部)
- 11:00 ITの人間的受容と教育メディアの在り方について
若松 茂(メディア教育開発センター(名))

言語教育 座長 井口実千代 吉田広毅 J403教室

- 9:30 日本語教育を支援する情報環境の活用に関する実証的研究
鈴木真理子(青山学院大学)
- 10:00 Improving Presentation Skills for Students of TEFL by Utilizing Media
Tran Hong Van, Fumihiko Shinohara(Tokyo Gakugei University)
- 10:30 マルチメディアを導入した英語授業における実践的コミュニケーション能力の育成
井口実千代(東工大付属高校) 篠原文陽児(東京学芸大学)
- 11:00 小学校教育実践における国語教育方法の比較研究 「日中小学校国語教育実践」
を素材にして
程 紹壁(京都教育大学教育実践センター)
- 11:30 大学生の英語学習動機に関する研究
吉田広毅(常葉学園大学)

国際協力 座長 久保田賢一 大西好宣 J404教室

- 9:30 ペルー遠隔教育の新動向
久保田賢一(関西大学) 赤堀正宜(桐蔭横浜大学) 宇佐美昇三(駒沢女子大学)
A.パラシオス(桐蔭横浜大学) 角替弘規(桐蔭横浜大学)

- 10:00 東南アジアにおける教育メディア開発協力(1)
 - 民間財団の事業評価事例から -
 大西好宣(笹川平和財団)市川 昌(江戸川大学)上野重喜(NHK)
- 10:30 東南アジアにおける教育メディア開発協力(2)
 - 民間財団の事業評価事例から 第三国研修の可能性 -
 市川 昌(江戸川大学)上野重喜(NHK)大西好宣(笹川平和財団)
 朝倉暁生(江戸川大学)
- 11:00 ビデオ番組制作指導に際して-対象国の現状理解の必要性
 吉田昌生(甲南女子大学)

第2日 10月14日 午後 課題研究発表 15:00 - 17:00
課題研究 ITと教育、言語、人間をめぐる諸問題 J407教室

コーディネーター 佐賀啓男(メディア教育開発センター)

自律学習における動機付け-読書支援システムを利用した学習と学習レポート
 及び座談会の効果-

来嶋洋美(国際交流基金日本語国際センター)鈴木庸子(国際基督教大学)

ITと教育との歴史的・哲学的検討

大黒岳彦(東京大学国際情報学部)

生きる力に役立つ学力とは何か-その概念化と映像メディアに期待されるもの-

下 孝一(湘北短期大学)

文字のデジタル処理に関する存在論的反省

佐賀啓男(メディア教育開発センター)

**課題研究 放送と通信の融合等による新たな情報環境における教育の展望と課
 題 J402教室**

コーディネーター 和田正人(東京学芸大学)

デジタル時代の教育放送の番組のあり方

浅井和行(京都教育大学)

「NOPによるメディアアートワークショップ実践に関する研究」

荻宿俊文(大東文化大学)

小学校向け外国語会話番組『スーパーえいごリアン』のカリキュラム開発

小泉清裕(昭和女子大学附属昭和小学校) 磯野洋好(NHK教育番組部)

教育番組『スーパーえいごリアン』と連動したWEBサイトの開発

庄司圭一・箕輪貴 (NHK教育番組部) 山内豊(東京国際大学)

シンポジウム 10月14日(月) 13:20 - 14:50 J401教室

テーマ 「国際理解教育とメディアの役割」

登壇者 小山 紳一郎(神奈川県国際交流協会)

中山 京子(東京学芸大学付属世田谷小学校)

滝多 賀雄(川崎市立西原中学校・夜間学級)

糟谷 幸美(横浜市立豊学校)

司会 小笠原 喜康(日本大学)

ポスターセッション ポスターセッション会場

映像制作における教育効果（映像制作実践の報告）

堀江固功 與坐彩乃 竹ヶ原奏子（江戸川大学）

音楽教育におけるコンピュータ利用と自己正当化の関連研究

和田正人（東京学芸大学）

大会準備委員会事務局

委員長兼事務局長：赤堀正宜（桐蔭横浜大学 教授）

副委員長兼事務局長：関根註明（桐蔭横浜大学 助教授）

事務局：角替弘規（桐蔭横浜大学 講師）

〒225 - 8502

横浜市青葉区鉄町1614 桐蔭横浜大学内

日本教育メディア学会第9回大会準備事務局

電話：045-974-5075(赤堀研究室直通 Tel/Fax)、

045-974-9405（角替研究室 Tel/Fax）

電子メールアドレス：akahori@cc.toin.ac.jp

tsunogae@cc.toin.ac.jp

郵便振替口座 第9回日本教育メディア学会大会 00260 - 8 - 34289

日本教育メディア学会 事務局

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町 4-1-1

東京学芸大学教育学研究室内

電話/Fax 042-329-7344 または 7694

学会ホームページ URL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jaems/>

E-メール shijaems@u-gakugei.ac.jp

郵便振替口座 00130 - 4 - 103021